

# 宗谷地区 教育経営研究会

- 1 目的 北海道小学校長会・北海道中学校長会及び地区校長会が抱えている教育経営上の具体的な課題を取り上げ、その解決の方途を法制研究の視点から探る。
- 2 主催 北海道小学校長会 北海道中学校長会
- 3 後援 北海道教育庁宗谷教育局 宗谷管内教育委員会連絡協議会
- 4 主管 宗谷校長会
- 5 日時 令和6年7月31日(水) 13時15分～14時00分
- 6 会場 稚内総合文化センター(道小・道中の担当役員・幹事はオンライン参加)
- 7 参加者 宗谷管内小中学校長(48名)
- 8 日程

13時15分～13時20分	開会式
13時20分～13時55分	教育情勢に関する説明
13時55分～14時00分	閉会式
- 9 説明者

北海道中学校長会事務局次長	山田 誠一 氏
北海道中学校長会事務局幹事	北村 剛 氏
北海道小学校長会事務局幹事	高畑 均 氏



## 10 研究の概要

道中事務局次長より道小・道中の活動・教育情勢についての報告、道小・道中事務局幹事より情報提供がなされ、その後、全体協議を行った。

司会 宗谷校長会経営情報部長 三野宮 誠一  
記録 宗谷校長会経営情報部員 虻川 康士

### 【教育情勢の報告】・・・山田事務局次長

- 全国学力調査27年度からコンピュータ方式に全面移行
  - ・遠隔参加可能に
  - ・通信速度・容量などCBT化の対応を
- 働き方改革・教員確保・教員育成
  - ・デジタル採点システムの導入
  - ・記述式でもミスを見つけやすい
  - ・無償版の活用
  - ・今後の成果と課題を注視



### 【情報提供】・・・北村幹事・高畑幹事

#### (1) 学びの多様化(不登校対策)について

校内支援センター等の設置状況(小学校～54.6%、中学校～63.8% ※令和6年3月末時点)。  
道教委より、①いじめ対策・不登校支援の推進事業の充実 ②学びの多様化・学校設置への支援 ③教育支援センターの財政措置の拡充 を国へ要望している。今後、市町村ごとで設置に向けての動きが進んでくる。千歳市では、4月より実証事業として1校ステップルームの名称で校内支援センターを開設している。

(2) 学びの多様化学校の設置の状況について

令和6年度4月の状況では、全校区で35校（公立21校・私立14校）、北海道は星槎もみじ中学校（私立）の1校のみ。令和7年度についても国に要望中で今後の見通しについては未定ではあるが、公立小中学校における定数措置等も視野に入れながら学びの多様化に向けた取り組みを推進していく動きが進んでいく。

(3) 働き方改革の家庭や地域へのアナウンスについて

多くの推進校では、学校運営協議会で保護者・地域住民に啓発活動を行っている他、地元自治体と連携し、市町村広報誌等の媒体を活用し、働き方改革の目的や取り組み内容についての広報活動を行っている。教育長メッセージを活用し、学校の実情や取り組みを鋭意に発信していくことが必要。